



&lt;市町村探訪&gt;

住民と市が協働して…

## 神立地区コミュニティセンター建設事業」(土浦市)

今回は土浦市市民活動課から、  
ご寄稿いただきました。

## はじめに

土浦市の神立地区は、常磐線神立駅を中心に街の骨格が形成され、昭和40年代の神立工業団地の整備や民間大手企業の移転により、人口が急増するとともに、市街地も拡大するなど、本市北の拠点として、飛躍的な発展を遂げてきましたが、同地区には、神立出張所のほかには、市公共施設が立地していないこともあり、近年、地区住民から、神立地区の核となるような公共施設として、商工会館や生涯学習施設などの整備に対する要望が強くなってきました。

市といたしましても、北の拠点に相応しい施設整備の方針を総合計画に位置付け、地区の住民と協議しながら、様々な方向から検討を重ねた結果、コミュニティセンター建設計画に至ったものであります。

住民の意見を設計段階から反映させ、各種バリアフリー対策を施すとともに、環境にも配慮し、クリーンエネルギーを導入しています。今年度「茨城県うるおいのあるまちづくり顕彰事業、グリーンリボン賞」を受賞

## コミュニティセンター建設への地域住民のかかわり

コミュニティセンター建設にあたりましては、利用者である住民の立場にたった施設づくりを進めるという市民参加型の地域づくりの観点に立ち、立地場所の選定や設計段階から、地元地区長をはじめ、商工会、女性団体、子ども会育成会、PTA等の関係団体など各界各層の地元住民と協議をしながら進めました。

そのため、地元住民には、先進市のコミュニティセンターを視察するなど、コミュニティセンターのイメージづくりからスタートしていただき、施設の内容、間取り等の機能についての意見を取り入れ、段階的に基本設計や実施設計に反映させたところであります。

また、コミュニティセンターの付加価値を高めるとともに住民の利便性を向上させるため、神立出張所の移転入居に加え、さらに図書館分館の併設により公共施設の集約化を図りました。

このようなことから、施設規模も、当初概ね800平方メートルを想定していたものが、1164平方メートルと約1.5倍の広さになり、機能も充実したものになりましたが、これも、偏に熱心に施設づくりに取り組んでいただいた地域住民の熱意の賜物であると感じております。





管理は、町内会や団体等の住民からなる管理運営協議会に委託され、住民の手により自主運営がなされている。

### コミュニティセンター施設の概要

コミュニティセンターは、敷地面積2,500㎡に鉄筋コンクリート造2階建て、延床面積1164㎡で、150人収容の集会室をはじめ、会議室、調理実習室、音楽室、工作室などのほか、市の公共施設として、出張所と図書館分館が同居するという複合施設となっています。

施設の特徴としては、「土浦市人にやさしいまちづくりの理念」に基づき、段差解消やエレベーターの設置、部屋の出入り口へ引き戸の採用など、バリアフリー施設として整備するとともに、雨水再利用システムや外灯への太陽光発電システムの導入など、環境対策にも配慮した施設となっています。

### 地区住民による主体的管理運営

施設の管理運営につきましては、設計段階から地元住民の手による主体的管理運営を目指して、組織づくりや施設管理のあり方について協議してまいりましたが、関係者の皆様には、快くお引き受けいただき、「神立地区コミュニティセンター管理運営協議会」が発足したものであります。

当協議会は、神立地区住民約60名の組織で、総務、企画運営、広報の3部会で構成され、施設の予約、貸し出しから講座やイベントの開催などコミュニティセンターを活用した事業まで、すべて住民主導で行われております。

公共施設の管理運営の全てを地元住民にお願いする方法は、本市では、初めての事例であったことから、正直多少の不安を感じていたのですが、住民自らが、管理運営の万全を期すため、定例会議や事業ごとの打ち合わせ、広報編集会議など、頻繁に会議を行っている姿を見るたびに、地域住民のコミュニティセンターへ寄せる期待や思いが、ひしひしと感じられ、市としても、協議会の皆様と連携を密にして、利用者の立場に立った、コミュニティセンターの管理運営に努めていく責任を痛感しているところであります。

### おわりに

今回ご紹介した事例は、計画段階から住民の意見を取り入れ、施設の管理運営まで地元住民に委託するという、市民参加型まちづくりの典型的なものであると思います。

当該事業を通じて、地域住民相互のコミュニケーションが図られ、隠れた人材が発掘され、地域コミュニティの活性化が高められたことは、大きな財産になったと思っています。

まだオープンから日も浅い施設ですが、地元のシンボルとして地域から愛され、地域の情報発信基地として、多くの市民が集う施設として活用されることを期待しています。

(問い合わせ先：土浦市市民活動課)  
0298-26-1978(直通)



併設された図書館分館でふれあう親子、幅広い世代の交流の拠点となりつつある